

③優れた環境技術の活用による国際貢献に向けた連携の推進



国際的な環境保全活動への支援・連携を実施し、優れた環境技術を活用した国際貢献を推進します。また、国際・研究機関と連携して海外からの視察・研修を受け入れるとともに、市内企業の新たな環境関連ビジネスの創出などを推進します。

1 国際的な環境保全活動への支援・連携（Ⅱ-2-③-1 関係）

(1) インドネシア共和国バンドン市をはじめとする、環境課題を有する海外都市との都市間連携

平成 30（2018）年 8 月の日本国環境省とインドネシア共和国環境林業省によるチタルム川の水質に関する協力等についての共同声明に基づく環境省の「インドネシアにおける河川水質改善のための都市間連携事業」に、本市とバンドン市で締結した覚書の協力範囲である水環境管理についての協力を推進するため、令和元（2019）年度から参加しています。これまで、水環境保全や河川管理についての川崎市の知見を提供しながら、バンドン市の河川水質改善のためのマスタープランの作成支援及び同マスタープランへのレビュー等を実施してきました。令和 5（2023）年度は現地職員の能力向上を目的に、バンドン市の排水管理に係る講義・ワークショップをオンラインで実施しました。

上記取組を含む令和 5（2023）年度の海外自治体とのプロジェクト数は計 5 件です。

(2) 国連環境計画（UNEP）等との連携事業

本市では、産業と環境が調和した持続可能な都市モデル形成を目指して、国連環境計画（UNEP）との連携により、市内企業の優れた環境技術や本市の環境保全の経験を活かし、工業化の著しい都市の環境対策や環境配慮への国際貢献を推進しています。令和 5（2023）年度は、先進的な環境技術・戦略の情報交換を行う場として、11 月に「第 20 回川崎国際エコビジネスフォーラム」を「第 16 回川崎国際環境技術展」と一体的に開催しました。

◆日程：令和 5（2023）年 11 月 15 日

◆開催方法：会場での有観客開催及びオンライン配信（日英同時配信）

◆主催：川崎市

◆共催：国連環境計画（UNEP）

◆視聴者数（令和 6（2024）年 3 月 19 日時点）：実会場 54 名、YouTube 視聴回数（日本語 372 回、英語 84 回）計 456 回

◆内容

テーマ：川崎で始まった脱炭素経営への転換

～企業と金融機関が取り組む課題と戦略～

プログラム

① 開会挨拶 川崎市長 福田 紀彦

② 共催挨拶 国連環境計画産業経済局次長 スティーブン ストーン

③ パネルディスカッション

コーディネーター：東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻教授 藤田 壮

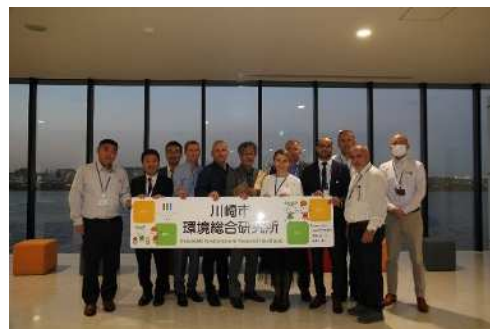
川崎で始まった脱炭素経営への転換をテーマに、味の素株式会社、日崎工業株式会社、川崎信用金庫、株式会社横浜銀行、環境局脱炭素戦略推進室から発表が行われ、議論を行いました。



「第 20 回川崎国際エコビジネスフォーラム」の様子

2 海外視察等の受入（Ⅱ-2-③-3 関係）

令和5（2023）年度の視察・研修の受入については、ベトナム、インドネシア、フィリピン、南スーダン、コソボ、中国、バングラディシュ、ベリーズ、カメルーン、コスタリカ、コンゴ、ジャマイカ、マラウイ、タジキスタン、アルジェリア、ボスニアヘルツェゴビナ、メキシコ、タイから、10件（98名）の受入れを実施しました。



視察・研修の様子

2023 年度（令和 5 年度） 海外視察・研修対応一覧

日程	行事名	国名	人数	講義内容/主な視察先	来訪者
2023. 9. 4	JICA 廃棄物研修・視察	ベトナム	8	川崎市民せっけんプラント/エコタウン会館	ダナン市職員
2023. 9. 12	ベトナム環境資源省訪日視察	ベトナム	10	資源化処理施設/浮島処理センター/エコ暮らし未来館/エコタウン企業（コアレックス三栄）	ベトナム環境資源省職員、在日ベトナム大使館職員
2023. 9. 21	JICA 廃棄物管理能力強化研修	南スーダン	8	講義：市の循環型社会への取組/収集車両について 視察：ごみ収集現場/エコ暮らし未来館/資源化処理施設/浮島処理センター	南スーダン環境・林業省職員、中央エクアトリア州職員、ジュバ郡職員、ジュバ市職員
2023. 11. 8	JICA 大気汚染対策能力向上研修	コソボ	7	市の環境行政のあゆみ-大気環境行政について-/市の自動車環境対策	コソボの行政職員
2023. 11. 13	中国深圳市商務局キングスカイフロント視察	中国	9	環境総合研究所研究所の取組	深圳市商務局職員
2023. 12. 21	JICA 気候資金アクセス研修	バングラディシュ、ベリーズ、カメルーン、コスタリカ、コンゴ、ジャマイカ、マラウイ、タジキスタン	10	川崎市気候変動情報センターの取組	バングラディシュ、ベリーズ、カメルーン、コスタリカ、コンゴ、ジャマイカ、マラウイ、タジキスタン各国の行政職員
2024. 1. 29	中国生態環境保全・低炭素発展業務青年代表団研修	中国	30	市における公害克服の歴史と取組	日中友好環境保全センター職員、中国生態環境部職員

○基本施策Ⅱ-2-③ 優れた環境技術の活用による国際貢献に向けた連携の推進○

2024. 2. 1	JICA・大気環境管理 に向けたキャパシ ティビルディング 研修	アルジェリ ア、バングラ ディシュ、ボ スニアヘルツ ェゴビナ、メ キシコ、タイ	7	自治体の大気モニタリ ング体制、環境総合研究 所の見学、大気常時監視 測定局の見学	アルジェリ ア、バングラ ディシュ、ボ スニアヘルツ ェゴビナ、メ キシコ、タイ の行政職員
2024. 2. 27	JCM 都市間連携事業 でのインドネシア・ バンドン市職員の 視察受入	インドネシア	1	川崎駅前における交通 分野の環境技術に関す る視察	インドネシ ア・バンドン 市職員
2024. 3. 7	環境省循環産業事 業化促進のための 訪日研修	インドネシ ア、フィリピ ン	8	川崎市の循環型社会へ の取組について、廃棄物 管理能力向上のための インドネシア共和国バ ンドン市と川崎市の都 市間連携活動について	インドネシ ア、フィリピ ンの行政職員
合計			98		